

第7章 公共施設の集約・複合化・官民連携のモデル事業の検討イメージ

公共施設の集約・複合化，官民連携のモデル事業については，公共施設見直し方針や2020（平成32）年度に予定している（仮称）公共施設マネジメント計画の策定と併行・連携しながら，検討し取組を進めます。

(1) 検討中のモデル事業

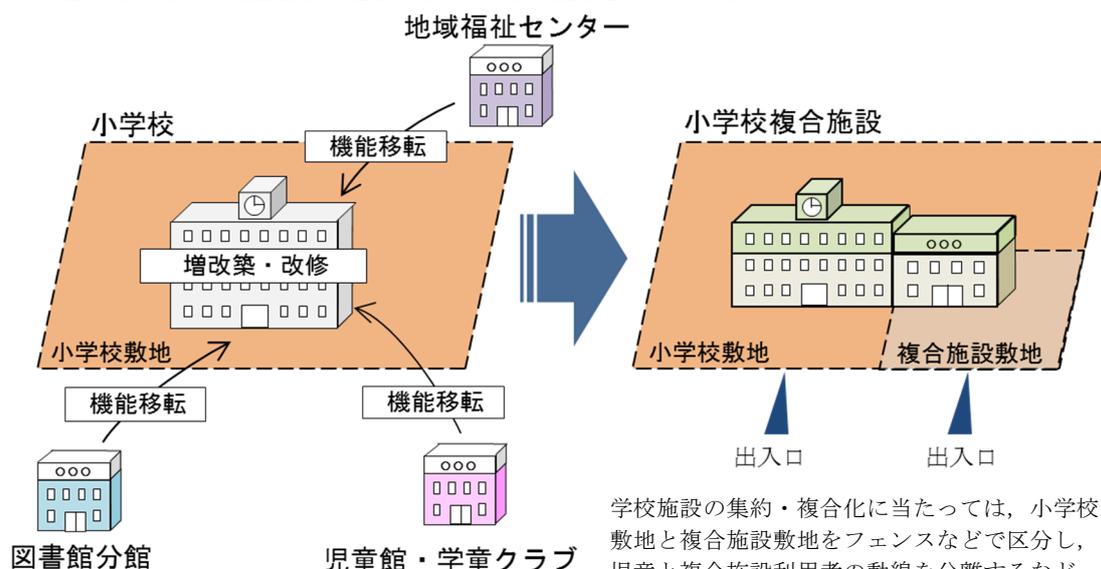
- ◆調布駅周辺大型公共施設の整備検討（グリーンホール・総合福祉センター等）
- ◆クリーンセンター跡地活用事業（深大寺老人憩の家機能移転検討を含む）
- ◆「調布市公立保育園における民間活力の活用方針」に基づく公立保育園の公私連携型保育所制度による民設民営保育園への移行を検討，推進

(2) 今後のモデル事業の検討イメージ

- ◆神代出張所の機能移転及び機能移転後の跡地活用における周辺公共施設機能の集約・複合化や官民連携による整備の検討
- ◆小中学校における老朽化対応や地域のまちづくりと連動した建替えなどにおける周辺公共施設機能の集約・複合化や官民連携による整備の検討
- ◆公共施設の集約・複合化，官民連携等を推進していくうえでは，総合管理計画の基本方針に基づき，国や東京都の公有地等の有効活用を検討

学校施設の増改築・改修における集約・複合化イメージ

学校施設の増改築・改修などの機会を捉え，周辺地域における地域福祉センター，児童館・学童クラブ，図書館分館などの機能を学校施設に移転し，学校施設を複合化するイメージ



学校施設の集約・複合化に当たっては，小学校敷地と複合施設敷地をフェンスなどで区分し，児童と複合施設利用者の動線を分離するなど，施設ごとの異なる利用時間への対応や児童の安全確保など，運営面への影響についても多角的に検討します。